

## 21. 和紙はがきづくり

### 1. ねらい

和紙はがきを作ることを通して、創作活動の喜びを味わい、手作りの良さを気づかせます。また、和紙は日本古来から生活に深く結びついていることに気づかせ、資源の再利用に関して知識を深めます。

### 2. 時期・時間・人数

- ・年間を通じて活動可能
- ・2～3時間
- ・100人程度（クラフトホール）

### 3. 準備（よくお確かめください）

自然の家で貸し出しできる物	利用者が準備する物
ミキサー 紙すき枠 乾湿両用掃除機 バット アイロン 計量カップ テーブル 金網ざる 計量はかり	牛乳パック 注) 牛乳パックはパルプのみにして持ってきます。 パルプの準備方法について、「展開例①・②」をよくお確かめください。 さらし（1人当たり50cm位） 雑巾（班に2枚位）

### 4. 活動内容

#### (1) 活動の流れ

場所 クラフトホール

内 容	時間
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務室に連絡して用具の貸し出しを受けます。</li> <li>・作り方を説明します。</li> <li>・制作</li> <li>・後始末とまとめ</li> <li>・事務室に連絡して用具返納の確認を受けます。</li> </ul>	20分 20分 1～2時間 20分 10分

#### (2) 展開例

##### <前日の準備>

- ①牛乳パックをよく洗い、のりつけ部分をはがして1枚の紙状にします。
- ②①の牛乳パックを一晩石けん水につけておきます。

##### <当日の作業>

- ③ポリエチレン膜をはがしたら、細かくちぎってパルプのみにします。忘れずに両面はがしましょう。
- ④パルプを1センチ四方ぐらいに、小さく手でちぎります。
- ⑤電気ミキサーに水といっしょに入れ、パルプの繊維をほぐします。
  - ・紙パック1個でパルプ30g・・・約10gがはがき1枚分です。
- ⑥ほぐしたパルプを金網ざるにあげ、手でかたくしぼります。
  - ・パルプ約10グラムに水500ccの割合でミキサーにかけ、どろどろに溶かします。
- ⑦すき枠にパルプ溶液を流し込みます。上下の枠をもってゆすり、均等にします。
  - ・ここで、木の葉、色紙などを入れてもよいでしょう。
- ⑧しばらく置いて水分を落としたり、乾湿両用掃除機をかけて、水分をとります。
- ⑨外枠をはずし「さらし」にはさみ、さらに水分をとりアイロンをかけます。作品の完成です。

### 5. 留意点

- (1) 行程をグループごとに相談し、順序よく進めましょう。
- (2) 床に水がこぼれやすいので、足元に注意しましょう。
- (3) アイロンかけでやけどしないよう注意しましょう。